

常新報

定額一年三圓
送付一月一元
廣告料一頁五元
印刷費一頁一元
發行所 常新報社

町平屋
電話9番99番

展開される縣議戰

民政は人物過剰に困り 政友は候補者難に病む 野崎、田子の先陣争 果して成功?

か否か甚だ疑問とする處で南部より何人を押すかは疑
あらう田子氏は前三回も選出で、赤坂毅一氏の出
鹿界に出て甚だ芳しからず馬説可成有力であるが果し
る戦績を収めてゐる關係上本人の同意があるや否か
今度こそは石に噛み付いて未だ確定せず相當の曲折が
も勝負を争はねばなるまいあるであらう無産黨よりは
今度再び勝敗を喫せんか松本清之丞氏は立候補する
期の代議士選挙にも大いに影響を及ぼすものであれば
臍を極めて戦はねなるまい

馬蹄香

刻一刻と濃度を加えつゝ戦を開始する事は火を起
ある縣議戰も想像的な下馬より明かである。
評から政友共今明中の豫選萩原の人格と野崎の手腕の
會により立候補者の顔振も決戦である果して選挙民は
出揃ふであらう。

各地に演ぜらるる激戦

平町の萩原野崎の巴戦は 最も興味有る選挙戦

郡内にて最も激戦を演ぜるものであるは決然の全勢力
らるるは平町を中心としたを集中して戦ふものである
が比佐代議士の本流である町を地盤として政友派の得
萩原氏と民政を名乗る野崎氏を擁するものである故
の一騎打ちこそ近事の選挙戦三者巴戦を演ずるであら
う郡内方面は民政より石川
大勢の赴く處として順風順
應の結果として敢然馬を陣
力に消長に影響する事大に
何人を押して對立せんとす
この男余程お丹に縁がある
らしい。

民政派の候補三名確定す

政友派容意に決定せず 白熱戦は十五日か

郡下の政界も風雲堂に満野三郎氏南部は石川徳壽氏
も目を遠く激化せんとして決定意を縣議戰の火蓋は
しつゝ在りしが俄然民政派切つて落されたのである。
う、萩原野崎の白熱戦こ
は中央部に萩原義雄氏を政友派は田子健吉氏、井上
頭を押立て西部は赤井の草茂氏を動かす處であるが

斬人斬馬も抜かざる事
句、鏑附かむとする時縣議
始まる、傳家の寶刀抜かざ
の可からず、抜けば玉散る
水の及坂妻の料白ではない
萩原氏と民政黨の本家争い
七度死すとも八度生きての
であらう楠公にあらざるも
をいふが、然して翌陽の
草原を戦血で染めよ、余り
平凡化した最近の世相は一
寸位の刺激では少しも答
ぬらしないから。
政、民兩黨の主張を聞けば
双方に理あり云ふ言かよし
然し實行の供なはざる事多
し一々條理を述した言分を
聞きに集る選挙民こそ毎度
の自覺のない事を物語るも
ねばならない。

萩原氏の出馬と聞いて 熱狂的に飛躍する

石城民政の大衆

已れを知る者の爲めに死頭に進め中原の鹿を争ふこ
も敢へて辭せずと云ふ事はと、なり、秋晴空に則か
大和民族の固性である……の氏の勇姿の活躍を見る事
而かも警城民政大政のための快を憶ふのとき警城民政
に有ゆる事々に對し正義に激蕩の心血は起然として踊
生きて來た警城民政黨幹事
り氏を追随愛慕する同志は
長萩原義雄氏の縣議戰出馬
波然として氏の膝下に集り
に就て寧ろ氏の立脚地とし
ては遅い感があつた、然れ
ども氏の謙遜自重心の致す
處、先輩に對する義憤の述
りであることも大衆から順
徳とされてゐたが、今や
大勢の赴く處として順風順
應の結果として敢然馬を陣
力に消長に影響する事大に
何人を押して對立せんとす
この男余程お丹に縁がある
らしい。

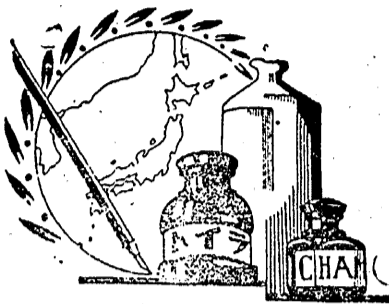
投稿歓迎

選挙に最も困る事は棄権だ
権力に迷はれず堂々と自
己の信する人格及手腕を具
備する人物に清き一票を投
ずること昭和聖代に住む現
代人の特権である、政治及
選挙は恒に清く明るくあら
ねばならない。



夜の町

選挙だ、愈々選挙期日も
十四日だ、と四五人が車
座になつて南町通りのカフ
エーで選挙狂にも不拘盛んに
此不景氣柄にも不拘盛んに
メーブルを上げてゐる、記
者もつゝその氣分につり込
まれて中へ這入る、平では
除り顔見知りの方でもな
つたがその内の一人は頗る
萩原君ヒキらしく
女給、今度の萩原さんの
人氣云々たらネ……石城
の選挙氣分を一人で背負
金持名譽持ちでおまけに常
識に富んだ紳士だもの私だ
つて男だつたら清き一票を
投じたへつ
で二人もギヤフンは是れ以上
の愛め言葉もない……
アンマリメーブルが上り過
つてと失敬しては打掛られ
れから南町通りを真すぐに
萩原君の家の前まで來る家
中は極めて静かだつたが壯
然として立つ新築家屋の立
派さは遺憾なく男々しく氏
の來館を待つものゝ如くで
あつた



筆年萬ルエウ
 質品の高最
 格價の低最
 【種五廿上以回一金】
 元買發
堂文魁
 番三一三話電

磐城建物株式會社

湯本信用株式會社

平庶民金庫

杉山炭礦

不動澤鑛業所

五十嵐炭礦

萩原鑛業部

小田炭礦

好間鑛業所

古河鑛業株式會社

平藝妓組合一同

平旅館組合一同

平町會議員一同

石城銀行組合

殘暑御伺

草野 中央
 村松 義節
 志賀 繁
 柴田 祥平
 山崎 忠二
 木村 進一
 比佐 芳
 若松 英三
 檜村 末吉
 鈴木 良平
 渡邊 久男
 草野 亥子治
 高木 忠三郎
 【順序不同】

マルトモ書店
柴田 德二

カイソネーチャ療法

特許中山式科學力の療法は良く萬病を快癒す

主治 効能

- ◆神經痛◆リウマチ◆關節炎◆中風◆喘息
- ◆脊髄◆癱瘓◆落膽症◆胃腸病◆婦人病◆花柳病
- ◆皮膚病
- ◆殊に不感症並に精力増進に卓効あり

特許中山式
カイソネーチャ

磐城分院
吉田 五平
平町大町六番地
平藝寮ヨリ約一丁
電話三七一番

三井吳服店
柏原 幸次郎

耳鼻・咽喉科・専門

入院隨意

平町南町一(元真木辨護士跡)

増田醫院

福島縣平町白銀町番地

河田鐵工所
河田 梅吉

セメント、鑛山用
 諸機械、エレベータ
 コンベヤー各種
 製作 販賣
 工中設計請負
 營業用 電話(平)三三二九
 福島縣平町大町三番地
 自宅 電話(平)三五九

平町紺屋町二九番地

辯護士 眞木法律事務所

眞木 恒
電話六五七番

共濟病院 輕費案内

郡下三十四ヶ町村の囑託に依り斷然之れを施行す

診察料 共濟會員 無料
輕費診察 五十錢

藥價(一日) 共濟會員 十五錢
輕費診察 二回以上

入院料(一日) 共濟會員 二回以上

衛生試驗 血液検査、體化學的検査
如何でも致します速達な
く御利用下さい

尙御不明の點は各町村長又は本院にて遠慮なく御聞き下さい

無料 今回特に巡回看護婦班を常置し當病院
取扱患者(往診及外來重病)に限り御
容態を伺はせることに致します

院長 石山謙郎

本院主管 賀澤忠治

磐城共濟會

回診時間午前八時より
公休日は廢しました

選舉印刷物特に迅速

南町松村醫院向

昭和活版所